

第20回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」参加申込の受付開始

一般社団法人日本損害保険協会(会長：白川 儀一)は、第20回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」の作品募集を開始しました。

「ぼうさい探検隊」とは、子どもたちが、楽しみながらまちにある防災・防犯・交通安全に関する施設や設備などを見て回り、身の回りの安全・安心を考えながらマップにまとめ発表する、実践的な安全教育プログラムです。子どもの安全教育に役立つことに加え、地域コミュニティの強化にもつながります。

「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」では、ご応募いただいた優れたマップ作品に対して文部科学大臣賞、防災担当大臣賞、消防庁長官賞などの賞を授与する予定です。

本コンクールは毎年、内閣府、文部科学省や警察庁などのご後援のもと開催しており、昨年は、全国の小学校、子ども会、児童館など410団体から6,137人が参加し、1,179作品が寄せられました。

作品の応募締切は、2023年11月6日(月)必着です。模造紙などで作成したマップの写真データ、または、手軽にデジタルマップが作れる「まち探検アプリ」を搭載した専用タブレットで作成したマップのデータを提出することでご応募いただけます。

※マップのご応募や専用タブレットの貸出(無料)にあたっては、事前エントリーをお願いいたします。

(参加申込フォーム：<https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai/forms/>)



ご不明点な点等ございましたら、
「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」事務局
まで、お気軽にお問い合わせください。

TEL : 03-6625-7424 (平日 10:00~18:00)

FAX : 03-3572-6268

E-Mail : info@edpmap-entry.jp

デジタルマップ・模造紙マップの一例

「ぼうさい探検隊」特設サイト

https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai_sp/

<「まち探検アプリ」の概要>

- ・ 地図や模造紙等の事前準備が不要になります。
- ・ 探検中、地図上の安全な地点や危険な地点ごとに写真をデータで取り込めるほか、コメントを音声や文字で入力できます。
- ・ グループごとに作成したマップを発表できる「発表会モード」も搭載しており、参加メンバー間で複数のマップを簡単に共有できます。

<学校教育との関係について>

「第3次学校安全の推進に関する計画」では、安全マップの作成が、「安全で安心な社会づくりに貢献する意識を高めることを目指した教育手法」の例であることや、「安全教育を効果的に実施するためには、体験活動を通じた学びやデジタル技術を活用した学びが有効」といった内容が記載されています。